

## 一般社団法人ふくおかFUN

### ～自然と人のつなぎ役～

水中世界で繰り広げられている生物の営みを見守り  
新たな発見や感動を皆さんと共有し  
この自然を次世代まで守り伝えていくことが私たちの使命です



## 活動目的

「自然伝承」の理念のもと「自然と人のつなぎ役」であることを存在意義として掲げ、陸上からでは見ることのできない水中世界の魅力と課題を発信しています。  
これにより、多様な主体と連携しながら公益性を伴った活動を行い、豊かな自然環境を守り伝えていくことを目的としています。

## 活動内容

### 【水中調査・撮影】

年間を通して、ダイバーが博多湾を中心とする海に潜水し、四季折々に変化する水中世界の現状をとらえるための調査および撮影を行っています。得られたデータは環境啓発・保全活動をより効果的にを行うための資料となります。

### 【授業・講演・啓発イベント】

水中調査によって得られたデータを用いて海の魅力と課題の発信するだけでなく、より効果的な課題解決に向けて、大学や研究機関と連携した試行と検証に取り組んでいます。  
また、これらを通じて環境意識の醸成・啓発活動を行いながら、自然と人の距離を近づけて自然と親しむ場をつくるため、シュノーケリング体験イベントや生物観察会などの体験活動を企画・運営しています。  
これらの体験を通して、楽しみながら海の現状に気づく機会を創出しています。

### 【クリーンアップ活動】

年間を通して、河川やビーチ、海中における清掃活動を行っています。  
また、令和元年から毎年150～200名の参加者さまと実施する海中海岸同時清掃「FUNクリーンアップデー」を開催して、海洋ごみ問題を広く発信する場を創出しています。

### 【藻場づくり】

企業・行政・研究機関・教育機関・漁業関係者など、多様な主体と連携した藻場づくり活動を行っています。  
さらには、福岡県と連携して磯焼けの原因となっているウニの除去活動を実施し、より効果的な藻場の造成を目指しています。

## 活動場所

福岡市・唐津市 ほか



## PRしたいポイント

身近な都市部の海にも自然豊かな水中世界が広がっている一方、海洋ごみ問題や生物多様性の喪失といった様々な課題を抱えています。この現状を「ダイバーだからこそ」の視点や技術を活用しながら最前線で捉え、発信することで、課題解決へ向けた協議や場づくりを行っています。

## 今後の展開

人々の生活と海は、側溝を流れる水や川の流れを通して繋がっています。  
この「森川里海の繋がり」と「生物多様性が保全されることの重要性」を水中世界のリアルとともに発信することで、多様な主体の皆さまと連携しながら脱炭素社会やネイチャーポジティブの実現を目指して参ります。